

36 PMD病棟カードデッキの検討

国立療養所西奈良病院

酒井久子 山口スエ子
木下美世施 井川君枝
他パンダ病棟一同

〔はじめに〕

本病棟が開設されて3年半を経過したが特に疾病の治療にかたよりがちだった医療から障害をもった一人の人間として、患児を総合的にとらえ患児のneedに沿った患児中心の療育が行なわれなければならないというスタッフ全員の意見が高まり、患児をよりよく理解する為チームナーシングを行う事にした。その一つとしてスタッフ相互の情報交換を密にする為カードデッキを作成する事にしたが、医師、看護婦、指導員、保母、訓練士等多職種で構成される病棟の中で、このカードデッキを生かしてゆくにはどうすればよいか、検討したものを報告する。

〔結果及び考案〕

体温表と同一サイズのカードデッキカードを二枚作成しNo.1のカードには患児の背景、情緒面ADLの状況等を記載する様にした。

No.2のカードには看護計画を記載する様にし、この二枚を一組として、カルテのファイルを応用したビジブルブックにおさめて、使用してきたが、この方法における問題点として、

- 1) カルテ表紙を応用したビジブルケースである為、急に患児の状態を把握したい時、順を追ってめくりながら目的ページに達するという手間があり時間的ロスが大である。
- 2) 利用上の不便さから、切角立てた看護計画が全スタッフに浸透しにくく、患児の療育に充分生かされていなかった。

そこでこうした問題を解消すべく、更に検討を加えた中で、下記の改良に至った。

先ず改良の条件として、

- 1) 患児の生活状況が一目瞭然に把握できるものであること。
- 2) 全職種のスタッフが効果的に利用できるものであること。

上記条件を満足させる為、新たに市販のビジブルケース（縦39cm、横28cm）を購入し、カードデッキカードもこの規格に合わせたものに縮小したものを作成した。更に一人の患児に対して、治療面、看護面、訓練面、生活指導面が一目で把握できる様考慮し、カードを四枚一組としてビジブルブックに挿入した。（図1）

カード
デックス

家庭的 心理的 背景	体 温 表
看 護 計 画	症 状 所 見 看 護 記 録

「注」

体温表は一月毎に個別カルテにとじ込んでいく。

患児の背景記録欄は3ヶ月毎に記載を更新してゆく。

〔結果及び考察〕

ビジブルブックの中に体温表を挿入した事で患児の精神的、身体的状況が同時に把握できるようになり、医師も含めた病棟の全スタッフが同一の記録用紙を使用する中で毎日のチームカンファレンスの場での意見交換が非常に活発になり、加えて看護計画欄も充分活用される様になってきた。しかしカードの大きさをビジブルケースの大きさに合わせた為、当初予定していたサイズより小さいものを作成してしまい、記録スペースが狭い為に、記録の大半を看護面が占める傾向があるので今後も検討を重ねていきたい。

37 筋ジストロフィー重症病棟における環境衛生調査 (第一報)

国立徳島療養所10病棟

坂本 政子 福田 シゲル

他10病棟スタッフ一同

〔はじめに〕

 **検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用 
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

〔はじめに〕

本病棟が開設されて3年半を経過したが特に疾病の治療にかたよりがちだった医療から障害をもった一人の人間として、患児を総合的にとらえ患児の need に沿った患児中心の療育が行なわれなければならないというスタッフ全員の意見が高まり、患児をよりよく理解する為チームナーシングを行う事にした。その一つとしてスタッフ相互の情報交換を密にする為カードックスを作成する事にしたが、医師、看護婦、指導員、保母、訓練士等多職種で構成される病棟の中で、このカードックスを生かしてゆくにはどうすればよいか、検討したものを報告する。